

スーパー ボンド 破折歯接着保存実技セミナー

2018/9/9(日)
実習中心



歯根破折の
接着保存法



こんなチャンスは
滅多にない



臨床現場で歯根破折が増えています。歯根破折にはメタルのポストコア装着歯に多く、それも装着後5年～10年の長期経過後に発症しています。現時点でメタルポストの装着を止めたとしても、時間差でこれからまだまだ多くなることが予測されます。歯根破折を惹き起こさない支台築造法の確立、歯根破折の治療法確立、定期検診での早期診断、これらに歯科医療界を上げて対応する必要があります。破折歯の接着保存を始めてから35年をむかえました。口腔内接着法から始まった破折歯接着保存は、口腔外接着再植法、4-META/MMA-TBBレジン・パックの開発、回転再植法による歯周組織破壊部の再生法の導入へと展開しました。このセミナーでは、歯根破折を惹き起こさない支台築造法と歯根破折歯の接着保存法について、適切な診断法と実技を指導させて戴きます。

実技内容

★充実しています。

1.根築1回法

根管模型を用いスーパーボンドを根管充填材
ファイバーポストを根管充填用ポイントとして
根管充填から支台築造まで同時に行う。

2.破折歯接着保存

破折歯根模型をスーパーボンドで接合しファイ
バーポスト&スリーブを挿入後光重合型レジン
で支台築造まで同時に行う。

※設備及び時間の都合上、切削・水洗等の作業は実施しません。
※実技材料などはこちらにて準備いたします。

講師

眞坂 信夫先生

東京都世田谷にて開業

医療法人 歯生会

眞坂歯科医院 顧問

現職

日本接着歯学会終身認定医



- ※根管充填と支台築造を同時に行うことができる根築1回法
- ※破折初期であれば、口腔内直接法で保存できる可能性が大きい
- ※経過不良時にもフラップオペ・意図的再植法で対応できる
- ※再根管治療が容易なファイバーポストを使用する
- ※スーパーボンドの病理組織学データによる裏づけ

日時 2018年9月9日(日)
10:00～16:30

対象 歯科医師

定員 12名 定員に満たない場合は、開催を中止する場合があります。あらかじめご了承下さい。

会場 八重洲博多ビル 第5会議室
(福岡市博多区博多駅東 2-18-30)

受講料 1名 43,200円(税込) ※材料費含む
再受講 21,600円(税込) ※お弁当・お茶付
TSO 35,640円(税込)

主催 (株)トータルサポートOTA
福岡市東区名島 3-2-11M&T1-7[®] 102号
TEL:092-692-4747 FAX:092-692-4748

お申込方法 下記申込書にご記入の上、FAXにてお申込下さい。
お申し込んだ後、お振込先をご案内いたします。

【福岡開催】2018年9月9日(日)破折歯接着保存実技セミナーお申込書 受講 再受講 TSO (FAX 092-692-4748)

お勤め先名		受講者人数	人
ふりがな氏名			
お勤め先ご住所	〒	TEL	
		FAX	
E-mail		お取り引きディーラー様名	